

小さなことを大切にする

マザーグース※の一節です。

※マザーグース…イギリスで古くから伝承されてきた童謡や歌謡の総称

すべては蹄鉄の 釘がなかったせい

戦いができないので 国が滅びた



他の解釈もあることと思いますが、小さなことができないことが、大きなことにつながってしまうと読みとれます。「神は細部に宿る」という言葉があります。こちらも意味は諸説あるのですが、調べてみると、もとは建築デザインからきている言葉で、建築のディテール(細部)こそが大事であり、それが美につながる、といった意味が紹介されているものがありました。

日本人のつくる様々な製品の優れた精度、日本人の人への対応、行動の細かいところまで心を込め、心づかいをし、それが行き届いていることは、世界に誇れる「日本のよさ」です。海外の人が日本に来て、もっとも驚くことの一つです。人によってはそんな細かいことにこだわらなくてもいいじゃないかと言う人がいます。逆に、こういうことこそ大切にしなければならないと言う人もいます。もし、その違いで、人間の評価が変わるとするならば、細かいことにまで気をつかうべきだと考えます。

…海外では新型コロナウイルスへの感染がまた増えていると報道されています。日本で感染が抑えられている原因が はっきりしないのが釈然としませんが、日本人のまじめさや細かい心配りがその理由だと私は思うのです…。



本校の子どもたちの中には、玄関の靴をそろえるのに、ミリ単位まで気を つかっている子がいます。それにどんな意味があるのかと問われれば、本通 信を読み返していただければ書いてきているつもりです。

そういう心づかいができる子は、ものを大切に扱うでしょうし、人を大切にできると思うのです。「自分を大切にし、他者を大切にする」という本校の教育目標の実現に向かって成長していく子だと思うのです。

あいさつをする、お礼を言う、片付けをする、家族の一員としての仕事をする…などのことを、あれこれと 注文をつけながらしつけていくと、「お母さんは細かすぎる」「お父さんうるさい」など、子どもたちから文句 が出ることもあるかもしれません。そこはまず、親がその姿を見せ、実践することが大切です。それが、その 家庭では、みんながやることとなり、「当たり前」となっていきます。これらのことは、やってもほめられる ことではない「普通のこと」にする必要があります。

家庭と学校で、同じ方針で指導をすることによって、その効果は、2倍以上のものになるはずです。

※「小笠原小学校のやくそく」は、ホームページ【学校のひろば】に掲載してあります。

「かんてんぱぱ」で有名な「伊那食品工業」は、社員に対して次のような指導をしているそうです。

「駐車場に車を置くときには、施設の出入口からいちばん遠い場所に駐車しなさい」

…病院でもスーパーマーケットでも、出入口から近い場所には、体調の悪い方、お年寄り、 体に障害のある方などが駐車したいと思っているのであるから。

他者への思いやりや、他者を大切にするという精神を実践で示すとこうなるといいます。

伊那食品工業…社名の通り,長野県伊那市の会社で,「寒天」を中心に生産しています。会社の経営方針は「皆が幸せになること」です。50年連続で増収増益を記録しています。大卒の若者が非常に多く入社を希望していて,採用倍率がとても高い会社だそうです。トヨタの社長をはじめ,大企業の管理職が,経営方針を学びに訪れることも多いということです。



これを見ると、社員に細かいことまで注文を出す会社だという感じを受けるかもしれませんが、こういう小さなことを大切にするように、一人一人の社員を大切にする会社なのです。退職する社員の中で、会社が嫌だから辞めるという社員は一人もいないといいます。

子どもたちが「先生って小さいことまでイチイチうるさいんだよな」と言ったのなら、「あなたたちを大切にしてくれるいい先生じゃん」と言っていただけるとありがたく思います。

最後に【おまけ】です。



私は文書などの言い回しや文字のずれなどを細かくチェックする質です。細かすぎる部分もあると思いますが、教職員にうるさがられても続けています。そこで一例です。夏休み前の学年だよりに次のような文が出てきました。私がどこにチェックを入れるか考えてみてください。 ※思いっきり季節外れの文で申し訳ありません。本校で実際にあった文ではありません。

- ① プールのある日は、〇月〇日~口月口日です。たくさん泳げるようになってほしいです。
- ② 自由研究のテーマは、理科や社会でなくても大丈夫です。

このまま、家庭に配付しても、お叱りを受けることはない文だと思います。ところが、私はこだわってチェックを入れます。私がチェックを入れる場所は以下の通りです。

- ① プールのある日は、〇月〇日~口月口日です。たくさん泳げるようになってほしいです。
- ② 自由研究のテーマは、理科や社会でなくても大丈夫です。
- その1 「プールのある日」でも伝わると思いますが、体育館で体育の授業をする日に「体育館のある日」と書くことと同じことになります。この場合は「学校のプールを開放する日」と書くことが正しい表記です。
- その2 「ほしいです」という言い回しは「形容詞+です」という形です。この言い回し(暑いです,うれしいです)などは,文化庁が許容を認めています。しかし国語を指導している教師であるのだから,許容されている言い回しではなく,正しい言い回しをすること = 「暑くなってきました」「暑く感じます」「うれしく思います」などと表記をして、「形容詞+です」という言い回しを避けることを指導しています。
- その3 「大丈夫です」という言い回しは辞書によると【勧誘などを遠回しに拒否する言葉で、そんな気遣いはなくても問題ないの意から、主に若者が使う俗語。本来は不適切。】とあります。「No Thank you」の意味でつかわれ、きっぱり断ると相手を傷つけたり、失礼にあたったりするという思いから、最近は若者だけでなく、多くの人がつかう言い回しです。しかし、外部に出す文書が俗語でよろしくないと指導しています。
- その4 「テーマは理科や社会でなくても…」これでも伝わる表現だとは思いますが、「理科や社会科の内容をテーマに取り組まなくても…」と書いた方が正確であり、伝わりやすいと指導します。また「社会」「家庭」「生活」などの表記は教科以外の意味ももちますので「社会科」「家庭科」「生活科」とすることも指導しています。